

事業所名 こども療育センターふわりん（放課後デイサービス）

## 支援プログラム

作成日 2026 年 3 月 6 日

法人（事業所）理念	・発達の気になる子どもとその家族が、いきいきと自分らしく生きていける社会、またすべての子どもとその家族が、お互いののびのびと育ちあえる地域社会作りに寄与する。		
支援方針	・「心から楽しさを感じてあそぶこと」「自分の力でしっかりと考えること」の大切さを、他者とのかわりの中で実感してほしいと願っています。個々のお子さんの発達に合わせた課題やレクリエーション活動を設定し、グループの中で楽しみながら、自立に向けた支援を行います。家庭・学校・地域との連携を大切にして、生活していく環境を整えていきます。		
営業時間	10 時 45 分から 19 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">なし</span>
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全な環境のもと支援</li> <li>・通所時の身支度の習慣化への支援</li> <li>・自分の持ち物を自分で管理することへの意識づけへの支援</li> <li>・友達と協力をしながら片づけができるようになる支援</li> <li>・活動スケジュールを提示し、時間を意識しながら行動することで、生活リズムを身につけていけるように支援</li> </ul>	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・縄跳び、ボールなど道具を使う遊びを通して、友達と一緒に楽しみながら体の使い方を学ぶ</li> <li>・友達と一緒に物を持って運ぶ、タイミングを合わせて動きながら成功させるなど、相手の動きを感じ、合わせていく楽しさを実感できる遊びの提供</li> <li>・工作、調理などを通して道具操作、両手の協調動作など、手先の使い方が上手になるための支援</li> </ul>	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団活動では、様々な活動を提供して興味・関心を広げ、自らできることを増やしていけるように支援</li> <li>・工作などの物づくりでは、完成をイメージしながら手順通りに作る経験ができるように支援</li> <li>・子ども自身がスケジュールを把握し、目標を持って参加し、振り返りを行うことで、時間やルールを意識したり、達成できたことを認めたりできるようにして自己肯定感を育む</li> </ul>	
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の意思が相手に伝わる喜びを経験できるような関わり</li> <li>・スムーズなコミュニケーション成立に向けた支援（相手の関心を得る、相手に伝わったかに関心を向けるなど）</li> <li>・思いを引き出し、言語化し、本人なりの表現へ導く</li> </ul>	
	人間関係・社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達のしていることへ関心を持ち、真似したり、良いところを取り入れたり、互いにアイデアを出し合ったりできるように介入</li> <li>・感情のコントロールに向けた支援</li> <li>・買い物や公共施設への外出を通じて、金銭のやり取りや商品の受け取りを経験したり、公共の場でのマナー等を理解したりして、社会的ルールを習得し、社会参加と自立生活につながる支援</li> </ul>	
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援場面を見学の上、現状と課題、関わり方についての相談援助を毎回の療育後に実施</li> <li>・半年に1回、個別懇談を実施（必要性があれば、適宜懇談会を実施）</li> <li>・参観日を設け、保護者同士の関わりができる機会を提供</li> </ul>	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な移行先との調整、相談援助を実施（移行前・移行後）</li> </ul>
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご家族の要望に応じ、相談支援事業所、学校、地域やその他の機関と連携</li> </ul>	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日の療育を振り返り、発達課題の捉え方、関り方について検討</li> <li>・半年ごとに支援会議を実施</li> <li>・虐待防止、身体拘束の適正化、感染症、災害などの法廷研修を実施</li> <li>・年に数回、法人内研修を実施</li> <li>・外部研修等の情報提供をし参加を促す</li> </ul>
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・季節に合わせた工作（七夕、ハロウィン、クリスマス、正月など）を行い、季節感が感じられるように支援</li> <li>・地震、火災、水害、不審者対応などの避難訓練を実施</li> <li>・「中学校以降の進学を考える座談会」を実施、進路決定に向けてのポイントを学ぶとともに、先輩お母さんの体験に触れる機会を提供</li> <li>・学校休業日には、普段の療育では体験できない買い物、調理、おでかけなど、自立に向けた内容を実施</li> </ul>		